

氏名

かくた さとこ
角田 聡子

所属	地域健康開発歯学分野		
職名	助教		
最終学歴	九州歯科大学大学院歯学研究科修了	学位	博士（歯学）

専 門 分 野	予防歯科学				
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	地域口腔保健学Ⅰ	2 単位	30.0 時間	時間	歯学科
	地域口腔保健学Ⅱ	0.5 単位	8.0 時間	時間	歯学科
	保険医療統計学	2 単位	30.0 時間	時間	歯学科
	スキルアップ実習Ⅰ-Ⅲ	2.5 単位	時間	96.0 時間	歯学科
	地域口腔保健医療学ベーシックコース	1 単位	時間	時間	大学院
	地域口腔保険医療学特論Ⅰ	0.6 単位	時間	10.0 時間	大学院
大学運営における主な 役職履歴（過去5年間）	総合診療科代表指導医(2015-2020) 臨床研修プログラムA副責任者(2019-2020)				
研 究 分 野	口腔疾患の疫学				
研究課題	課題名	口腔機能とサルコペニアの関連についての研究。リハビリテーション栄養プログラムの構築 唾液バイオマーカーを用いた社会的フレイル評価法とコミュニティ支援システムの構築			
	キーワード (5つまで)	唾液 サルコペニア フレイル 栄養 高齢者			
	共同研究等の 実績	豊前市、豊前築上歯科医師会との共同口腔ケア事業 高知県土佐町におけるご長寿検診・調査 (TLAS)			
研 究 業 績 (著書・発表論文等) (最新の5編)	Shiraki H., Kakuta S., Park J-W., Aosa T and Ansai T. Influence of Age on Associations of Occlusal Status and Number of Present Teeth with Dementia in Community-Dwelling Older People in Japan: Cross-Sectional Study. Int. J. Environ. Res. Public Health 20, 5695, 2023.				
	Iwasaki, M., Kakuta, S. and Ansai, T. Associations among internet addiction, lifestyle behaviors, and dental caries among high school students in Southwest Japan. Sci Rep. 12: 17342, 2022.				
	Park J-W., Kakuta S., Sakai R., Hamasaki M. and Ansai T. Effects of both Japanese-style dietary patterns and nutrition on falling incidents among community-dwelling elderly individuals: A cross-sectional study. Nutrients 14, 4663, 2022.				
	Ueno Y, Iwasaki M, Kimura Y, Kakuta S, Masaki C, Wada T, Sakamoto R, Ishimoto Y, Fujisawa M, Okuyama K, Ansai T, Matsubayashi K, Hosakawa R. Periodontal status is associated with oral function in community-dwelling older adults, independent of dentition status. J Periodontal Res. 57: 1139-1147, 2022.				
岡田圭子、濱寄朋子、角田聡子、朴 祇佑、茂山博代、片岡正太、ほか。豊前市口腔ケアプロジェクトにおける栄養評価の取組とその成果。栄養学雑誌、81: 40-49, 2023.					
産学官連携実績 (主要3件)	----- ----- -----				
産学官連携 可能・希望分野	口腔ケア 予防用品 唾液分析				
取得した実用新案特許等 (主要5件)					
所 属 学 会 (主要5件)	日本口腔衛生学会・日本歯周病学会・摂食嚥下リハビリテーション学会・総合歯科学会・日本老年歯科医学会				